

大学支援フォーラムPEAKS 2023年度イェール大学プログラム カリキュラム概要

全体概要

開催方式

本プログラムは、イェール大学と大学支援フォーラムPEAKSが共同で開発したオリジナルプログラムであり、以下の通り構成されます。

- ① 自己学習
- ② 国内事前研修（1日間）
- ③ イェールプログラム（ライブディスカッション）
- ④ 最終振り返り

「①自己学習」は、③イェールプログラムのオンデマンドプログラムをはじめとして、動画・スライド・書籍等を通じて、知っておいていただきたい基礎的な知識を習得いただくことを目的としております。

「②国内事前研修」は、③イェールプログラムに先立ち、日本および諸外国の高等教育市場における最新動向についての理解を深め、プログラム受講者同士のネットワーキングを図ることを目的としており、**受講者全員の出席を必須とします。**

「③イェールプログラム」は、11テーマについてオンラインによるライブディスカッション形式で行ないますので積極的な参画を期待します。

「④最終振り返り」では受講生間での振り返りを行い、知識の定着や深度化を図ります。

イェールプログラムについては、プログラムの都合上、実施回数の増減や開催日の日程変更がある可能性があります。

開催日程

①自己学習

- ・ 受講決定後～2023年10月13日（金）

②国内事前研修（1日間）

- ・ 2023年10月14日（土）10:00～18:00（9：45受付開始）

③イェール大学プログラム（全てオンライン開催）

- ・ 2023年10月16日（月）～2023年11月17日（金）のうち12日間
 - 上記のうち、イェール大学のライブディスカッションを11日間実施
 - ・ 開催時間は8:30～9:30（日本時間）を想定
- ※すべてのプログラムを英語で実施します。
※実施回数の増減やオンライン開催日の日程変更がある可能性があります。

④最終振り返り（1日間・対面）

- ・ 2023年12月上旬
- 決まり次第、受講生に別途お知らせいたします。

イェール大学プログラム内容（予定）

国内事前研修

開催日時・場所

- 開催日時：2023年10月14日（土）10:00～18:00（9：45受付開始）※全員参加必須
- 開催場所：東京都内の会場での開催を予定しております。
（決まり次第、ご参加者に別途ご連絡いたします）

タイムテーブル（予定）※現在調整中

時間	コンテンツ	登壇者	概要説明
9:45～	受付	—	—
10:00～10:30 (30分)	オリエンテーション、自己紹介	大学支援フォーラム PEAKS事務局	①
10:30～12:30 (120分)	国内外の高等教育政策動向について	上山 隆大 常勤議員 (内閣府 総合科学技術・ イノベーション会議)	②
12:30～13:30 (60分)	休憩（昼食）・ネットワーキング	—	—
13:30～15:30 (120分)	イェール大学プログラムに向けた グループワーク①	大学支援フォーラム PEAKS事務局	③
15:30～15:50 (20分)	休憩	—	—
15:50～17:50 (120分)	イェール大学プログラムに向けた グループワーク②	大学支援フォーラム PEAKS事務局	③
17:50～18:00 (10分)	イェール大学プログラムの実施に向けて	大学支援フォーラム PEAKS事務局	—

※研修終了後、任意参加で懇談の時間を設ける予定です。

各コンテンツの概要

① オリエンテーション、自己紹介

大学支援フォーラムPEAKS事務局

講義/
受講者による発表

<概要>
オリエンテーションとして、イエール大学プログラム全体の概要を説明するとともに、受講者による自己紹介を実施し、受講者間のコミュニケーションの促進を図る。

② 国内外の高等教育政策動向について

上山 隆大 常勤議員（内閣府 総合科学技術・イノベーション会議）

講義/
受講者による発表

<概要>
世界の高等教育の変貌を概観するとともに、研究大学の特筆すべき取組や課題について整理し、日本の高等教育への示唆について考察する。

③ イェール大学プログラムに向けたグループワーク

大学支援フォーラムPEAKS事務局

講義/
全体ディスカッション

<概要>
日本、自組織、個人が抱える課題を各受講者が持ち寄り共有し、グループにてディスカッションを行うことで更に深め、相互理解を図るとともに、日本の現況をイエール大学へ情報提供することを見据えた準備を行い、イエール大学プログラムに繋がります。

イエール大学プログラム（オンライン）

開催テーマ

- ✓ イエールプログラム本編は、「11テーマ」で学習します。
- ✓ 本プログラムは、すべてオンラインでの実施です。
- ✓ 事前にオンデマンドにて学習をいただき、そこで学んだことを基に、オンラインプログラム時に直接講師へのご質問が可能です。
- ✓ イエール大学プログラムのスケジュール・コンテンツ内容は現在最終調整中のため、記載の内容とは異なる場合があります。

テーマ	コンテンツ（順序は今後決定）
①	米国の研究大学の組織とガバナンス The Organization and Governance of American Research Universities
②	イエール大学のリベラルアーツ教育 Liberal Arts Education at Yale
③	大学教員のマネジメント Faculty Management
④	卒業生との関係構築と関係強化 Alumni Relations and Development
⑤	大学ガバナンスの最適化 Optimizing University Governance: Getting the Best Board and Getting the Best out of a Board
⑥	戦略的な財務戦略 Strategic Financial Planning
⑦	イエール大学のアカデミック・プライオリティ Yale's Academic Priorities
⑧	大学経営におけるデータ利活用 Data and Analytics in University Management
⑨	産学連携の在り方 Corporate & Industry Partnerships
⑩	イノベーションを促進し支援する大学の戦略 University Strategies to Promote and Support Innovation
⑪	大学と政府の関係 University/Government Relations

	テーマ/登壇者	概要
①	<p>米国の研究大学の組織とガバナンス The Organization and Governance of American Research Universities</p> <p>Steven Wilkinson, Vice Provost for Global Strategy</p>	<p>グローバルな研究大学や学部教育のあり方、米国の公立・私立の研究大学の組織構造の特徴、アドバイザリーグループ、戦略的なアカデミック計画等のテーマで、米国の主要な大学におけるガバナンスの事例を概観します。</p> <p>An overview of governance practices of major US universities, including features of a global research university, undergraduate education principles, organizational structure of public and private US research universities, advisory groups, and strategic academic planning.</p>
②	<p>イエール大学のリベラルアーツ教育 Liberal Arts Education at Yale</p> <p>Pericles Lewis, Dean of Yale College</p>	<p>イエール大学の学部生は、専門教育だけではなく、一般教養を身に着けるためのリベラル・アーツ教育のカリキュラムも受講する。学生は批判的思考を鍛え、生涯にわたる学びとリーダーシップのための準備をする。その伝統と革新を概観します。</p> <p>Undergraduates in Yale College are enrolled in a liberal arts curriculum, which offers a broad-based education not designed to be pre-professional. This model of education combines the humanities and arts, social sciences, and sciences to train students to think critically and prepare them for a lifetime of learning and leadership.</p>
③	<p>大学教員のマネジメント Faculty Management</p> <p>Tamar Gendler, Dean, Faculty of Arts and Sciences</p>	<p>教員の採用、評価、昇進に関し、大学がどのようにデザイン・マネジメントしているのか（テニユアシステムや解雇の仕組みも含めて）をディスカッションします。</p> <p>How the university designs and manages the hiring, evaluation, and promotion of faculty, including how the tenure system works and when faculty are dismissed.</p>

	テーマ/登壇者	概要
④	<p>卒業生との関係構築と関係強化 Alumni Relations and Development</p> <p>Stephen Blum, Senior Director, Strategic Initiatives, Yale Alumni Association</p> <p>Alan Baubonis, Director of International Development, Yale Development Office</p>	<p>アメリカの大学が、卒業生と生涯を通じてどのように関わっているのか（寄付者としての関わりも含む）を概観します。多くの米国の大学では、卒業生との関係とファンドレイジング・開発活動は統合されています。</p> <p>An overview of how Yale engages alumni throughout their lives, including as donors. At many US universities, alumni relations and fundraising, or development activities, are collaborative activities.</p>
⑤	<p>大学ガバナンスの最適化 Optimizing University Governance: Getting the Best Board and Getting the Best out of a Board</p> <p>Linda Lorimer, Vice President for Global and Strategic Initiatives (Retired)</p>	<p>このセッションでは、イエール大学がどのように理事を選び、どのように理事会が機能し、理事会の役割や責任は何なのかを議論いたします。</p> <p>In this session, we will discuss how Yale selects trustees for its board of directors, and how the board of directors (Yale Corporation) functions, what its roles and responsibilities are.</p>
⑥	<p>戦略的な財務戦略 Strategic Financial Planning</p> <p>Stephen Murphy, Vice President for Finance and Chief Financial Officer</p>	<p>大学の財務マネジメントと計画は、大学の規模が拡大し、新しいプログラムを追加するような場面であっても、プログラムの持続可能性が担保されなければならないと認識することから始まります。大学が保持する様々な資産と共に、米国の大学の主たる収益源は何かを探り、長期的価値の維持向上のカギをディスカッションを行います。</p> <p>Sound financial management and planning by a university begins by recognizing that academic programs must be sustainable over time even as the university grows and adds new programs. The major sources of revenue for a US university will be examined, along with the categories of assets a university enjoys – and key ways to maintain their value over time.</p>

	テーマ/登壇者	概要
⑦	<p>イエール大学のアカデミック・プライオリティ Yale's Academic Priorities</p> <p>Peter Salovey, President, Yale University</p>	<p>異分野の融合とエクセレンスの達成、公共政策への貢献、科学戦略等、イエール大学の優先的取組み事項についてディスカッションを行います。</p> <p>A discussion of Yale's current priorities, including excellence and connectivity across disciplines, empirical contributions to public policy, and science strategy.</p>
⑧	<p>大学経営におけるデータ利活用 Data and Analytics in University Management</p> <p>Chad Losee, Head of Strategy, Yale Office of the Provost</p>	<p>大学経営において、データを効率的かつ実践的に活用することで、ミッションを推進する意思決定を行うことができます。このセッションでは、大学経営におけるデータ利活用について考えます。</p> <p>The efficient and practical use of data in university management enables leaders to make decisions that best advance the mission while addressing a broad spectrum of topics including defining and measuring excellence, setting priorities, improving performance, and allocating scarce resources across the university units.</p>
⑨	<p>産学連携の在り方 Corporate & Industry Partnerships</p> <p>Kathy Lynch, Executive Director, Corporate Strategy & Engagement, Yale Ventures</p>	<p>イエール大学では、研究を通じてよりよい世界をつくるため、企業とのパートナーシップを拡大しています。また、アメリカの大学と産業界の連携についてお話いたします。</p> <p>Yale continues to increase its efforts to grow and sustain substantial and mutually beneficial corporate partnerships that support its mission to improve the world through exceptional research and scholarship. Additionally, Ms. Lynch serves on the board of a US national association for academic industry partnerships and will be able to speak to broader trends with in the US university/industry environment.</p>

	テーマ/登壇者	概要
⑩	<p>イノベーションを促進し支援する大学の戦略 University Strategies to Promote and Support Innovation</p> <p>Josh Geballe, Senior Associate Provost for Entrepreneurship & Innovation; Managing Director, Yale Ventures</p>	<p>米国の大学が、教員や学生による起業やイノベーションを奨励・支援してきた歴史や戦略を紹介いたします。</p> <p>How US research universities, and Yale in particular, encourage and support entrepreneurship and innovation by faculty and students.</p>
⑪	<p>大学と政府の関係 Government/University Relations</p> <p>(調整中)</p>	<p>大学が連邦政府や州政府とどのようにかわり、高等教育機関の利益を促進しているか、をテーマといたします。</p> <p>Yale is committed to creating and expanding a culture of interdisciplinary entrepreneurship across the university, including offering an academic entrepreneurship curriculum, support for student-founded ventures, and maintaining a rich network of mentors and collaborators for students and faculty engaged in innovative work.</p>